狭山市立入間川中学校 校 長 鈴木浩明

令和4年度 狭山市立入間川中学校 学校関係者評価

%【評価の目安】 A:良くできている。 B:概ねできている。 C:あまりできていない。 D:できていない

場 1 一 2 一 3 一 2 — 3	1	学校の重点目標が明確である。	評価	説明 ・学校経営方針や重占日標 学校の様子については、学校	評価(文章表記)
学校運営全般	_	学校の重点目標が明確である。		・字校経堂方針や重点日標、学校の様子については、学校	
学校運営全般 	,		Α	公開の機会は限られてしまったが学校だより等での発信を継続した。保護者アンケートの結果は88.8% (A+B)であった、	・先生方の協力した教育活動は、良くわかります。今後は、先生は注意してくれる・いじめにも素早く解決して相談しやすい先生がいる。等におけるAB以外の子供たちの声に更に理解してください。先生方や生徒の学校美化の取り組みは良いですが、地域、保護者の協力は最高です。 ・生徒が学校生活を楽しいと思う環境を整えた学校の方々を評価します。ありがとうございました。 ・入間川中が好きと答えた生徒が94.8%は、すごい数字だと思います。他の評価の生徒にも配慮しているとこも良い思います。。 ・コロナ禍という困難な状況の中、学校行事を何とかして実施しようとする先生方の熱意が強く感じられた。その努力が、「川中が好きだという生徒95%」という好結果を産み出しているものと思う。しかし、未だ10名が取り残されている。個別な対応が必要かもしれないが、家庭・地域も合わせて何とかしたいですね。 ・校則の改定を5年度に考えていると聞きましたが、夏の学年服の熱中症対策を早めに考えてほしい。
運 営 全 般		生徒は、学校生活が楽しいと感じている。	Α		
般	∢ Ι	教職員は、協力して教育活動に 取り組んでいる。	Α		
4		清掃が行き届き、学校がきれいで ある。	Α		
5	5	学校の施設・設備は安全に管理されている。	Α		
6	ŝ	教師は、生徒が興味関心のもて る授業、わかりやすい授業を実施 している。	Α	が(昨年度よりマイナス14.2%)、生徒の「学ぶ内容がわかった」の項目はA+B = 94.3%であり、保護者と生徒の捉え方に差があった。保護者の希望に沿った学習内容となるよう撲業故善していく。また、生徒と保護者のコミュニケーションが希薄化が心配される。 で発養に向け研修を実施し、全校でICTを効果的に活用した授業に取り組んでいる。さらに個に応じた支援の在り方を継続的な課題として取り組み、自主的な学習者を育成したい。・生徒に探ら着が、でしている。単学力・学習状況調査の結果は県平均をやや下回る結果であった。しかし、「学力の伸び」においては県平均を上回る領域が多く、朝学習や放課後というには県平均をやや下回る結果であった。しかし、「学力の伸び」においては県平均を上回る領域が多く、朝学習や放課後学習会など学習支援の成果がみられる。全国学力・学習、状況調査からは国語の読む力に課題があることがわかる。朝学初・学習、状況調査からは国語の読む力に課題があることがわかる。朝学のよことですが、その場に、地域の人によ物なたのことですが、その場に、地域の人によりないるとのことですが、その場に、地域の人によりないるとのことですが、その場に、地域の人によりないるとのことですが、その場に、地域の人によりないるとのことですが、その場に、地域の人によりないるとでは、その場に、地域の人によりないるとのことですが、その場に、地域の人によりないるとのことですが、その場に、地域の人によりないるとのことですが、その場に、地域の人によりないるとのことですが、その場に、地域の人によりないるとのことできないることがわから、特別は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	取り組めていますね。CDの子供たちの支援もお願いし ます。
7	7	生徒は、落ち着いて学習に取り組んでいる。	Α		62%という低いことが心配です。 ・生徒と保護者の捉え方の差の原因としてコミュニケー ション不足と分析されていますが、個人的経験からス
学 習 8	3	生徒は、基礎的基本的な学力を 身につけている。	В		
9	9	生徒は、家庭学習の習慣を身につけている。	В	読書の継続や学校図書館の利用促進など課題解決の策をとる。 ・家庭学習の取組向上のため、自主学習ノートに取り組んだ。 計画的な家庭学習の取組への生徒評価はA+B=62.5%(昨年 度よりマイナス12.6%)。タブレットやオンラインの活用などさら	る支援も活用できないでしょうか?1年生の5教科については、1クラスの生徒を半分に分けて授業が行われていましたが、その効果はどのようなものだったのでしょうか?(→次年度の県学調で効果がわかる)
10	0	生徒は、英語活動をとおして積極 的にコミュニケーションを図ろうと している。	В	ほよりペイノへにもつう。ランレアドインフィンのルカルはことら に環境整備を進め、自分の学びを形成できる学習者を育成す る。 ・英語の授業では積極的にコミュニケーションの場を設定する とともに、ALTの学習支援、少人数指導を展開した。	・小学校の高学年から自主学習の習慣をつけている。 やっている生徒は頑張っているが、あまりやっていない 生徒の指導・育成に力を入れ全体の底上げをしてほしい。
11		生徒は、進んであいさつをしてい る。 	В	・「あいさつ」の項目では生徒A+B=94.3%と自己評価が高く、 教職員からもA+B=82.4%であった(昨年よりプラス38%)。地 域の方から生徒にあいさつされてうれしいという声もいただ くことがある。どの場面を切り取るかにより評価も変わるが、	・「友達や先生に又地域の方に進んで挨拶ができる」では、 生徒も先生も高評価、先生方のご指導の賜物。 ・学校の外で生徒たちから挨拶されることが多くなりました。 また、学校生活を楽しんでいる様に見え、生徒の顔が明るく 感じます。
月 規 律		生徒は、場に応じた言葉遣いがで きている。 	Α	さわやかなあいさつを自分からできる生徒の育成を目指す。 ・保護者からは礼儀、清掃、時間等の基本的生活習慣の育成についてはA+B=89.5%という高評価をいただいている。 教職員からの評価も毎年向上している。年間で物品の破損	版により。 ・教職員、生徒、保護者が「規律ある態度」に高い評価を出しているのはすばらしいと思います。きっと家庭でも生徒は実 践できているのでしょう。教職員の背中をしっかり見てるので はないでしょうか。
ある 3 態	3	生徒は、時間を守って生活してい る。 	Α	がとても少ない。基本的な生活習慣の育成に関しては、家庭、地域とともに連携をして取り組んでいく。 ・生徒は決まりを守り、落ち着いた学校生活を送ることができている。仲間を大切にする意識も高い。また、将来に対する夢や希望を持てている生徒も多い。制約の中でもできる限	・生徒たちの通学風景を見ると、身なりはきちんとしていますが、実際はほとんど無関心の状態です。小学校の巻下校中、 道路に立ってあいさつを発しますが、列の10人ほどの中で反応するのは、1人か2人、みなさん下を向いて通過します。こ
度 14 		生徒は、きまりを守って生活して いる。 	Α	る。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	れは地域人として、児童・生徒諸君に指導したいところです。 ・他校に行くこともあるのですが、我々と接する際の生徒の態度にかなり相違があることを感じます。生徒はエルで十分と思っていても、先生にはそのように見えていないのだと思い
15	5	教師は、自ら手本となり、規範意 識を高めている。	Α	に臨むなど、自ら手本となる行動を意識して実践している。	ます。新入生が上級生を見て自然に伝わり、維持されていく伝統の力なのではないでしょうか?
16 健	6	学校は、生徒の体力を高めてい る。	Α	・今年度も「心と体を鍛える」という目標をもち、感染症 対策とともに長距離走(全身持久力向上)に力を入れて 取り組んだ。本校の特色でもあるロードレース大会も実 随できた。この取組は本校の自慢できる強みとして今後 も継続していく。	
康 ・ 17 体 力	7	生徒は、体育や健康増進の実践 に意欲的に取り組んでいる。	В	も経続している。 ・感染症拡大防止対策に全校そして家庭にも協力して ・らい、取り組んだ。家族を含めた毎日の検温や健康 観察、マスクの着用や手洗いと消毒、換気など生活実 践のなかで食や健康に対する意識を高めている。ま	組みます。との先生方の意見に感謝です。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
-	8	生徒は、健康を意識した生活をしている。	Α	た、感染症における新たな差別を生まない指導も継続 して実施した。 ・ロードレース大会も実施していただき、! す。全員完走できました。全ては、PTA・ 方の協力で出来たと思います。	良いですね。 ・ロードレース大会も実施していただき、感謝致しま す。全員完走できました。全ては、PTA・先生・地域の
地域と	9	学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供している。	В	・情報提供に関する保護者関連評価項目ではA+B= 88.8%であった(前年よりマイナス4.9%)。学校行事等の 公開がかつてのように実施できなかったためと考察す る。そのため学校だより、HP、スクリレ、さやまっ子緊急 メールなどを使用して積極的な配信をした。 ・地域の活動である鵜ノ木祭りや、入間川百人一首大	・質問項目、全てが前年度より下がっています。特に「分かりやすい授業」とは、保護者は何を求めているのか考えましょう。 ・生徒のボランティア参加については、先生と生徒に負担をかけてしまっていることを知りましたので、地域会
の 連 携 20		学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。	Α	・ル域のの動くが示りた。入間が同から、自入 会に多くの生徒がボランティアとして参加した。また、地 域の方々の協力による学校の環境整備も実施できた。 特に体育祭の熱中症対策用の自治会テントの設置や 夏季の除草作業に多くの地域の方が協力してくれた。	議スタッフと連携し、令和5年度導入される地域学校協働活動推進員と有効な活動をできればと思います。 ・おやじの会が積極的に活動していただいていると思います。 ・スクリレの導入がはじまり良かったです。さやまっ子緊急メールをもっと活用していただくとありがたい。